

令和8年4月1日

令和7年度図書館利用者懇談会を開催しました

中央区立図書館4館では、図書館利用者懇談会を開催し、利用者の皆さまからご意見・ご要望をいただきました。

京橋図書館

日 時 令和8年2月28日(土) 午後2時～3時30分
場 所 本の森ちゅうおう(京橋図書館) 1階多目的ホール
参加者 利用者 10名
主催者 5名【内訳】京橋図書館長、副館長、館長補佐2名、
指定管理者(株)図書館流通センター

日本橋図書館

日 時 令和8年1月31日(土) 午後2時～3時30分
場 所 日本橋図書館 6階図書館ホール
参加者 利用者 7名
主催者 5名【内訳】日本橋図書館長、館長補佐、業務責任者、
中央区統括館長(京橋館長)、
指定管理者(株)図書館流通センター

月島図書館

日 時 令和8年2月21日(土) 午後2時～3時30分
場 所 月島区民センター 1階会議室
参加者 利用者 3名
主催者 5名【内訳】月島図書館長、業務責任者2名、
中央区統括館長(京橋館長)、
指定管理者(株)図書館流通センター

晴海図書館

日 時 令和8年2月14日(土) 午後2時～3時30分

場 所 晴海図書館 3階会議室

参加者 利用者 7名

主催者 4名【内訳】晴海図書館長、館長補佐、中央区統括館長(京橋館長)、
指定管理者(株)図書館流通センター

各館で頂戴したご意見は以下のとおりです。重複している質問については一部抜粋しています。なお、図書館では、常時皆さまからのご意見・ご要望をお受けしています。

1. 図書館利用について

- 最近中央区に引っ越してきたが、京橋図書館はすごくきれいで書架も考えて配置されていて、本もきれいでとても満足している。図書館に伺うのがとても楽しみだ。
⇒ 京橋図書館は創設114年の歴史ある図書館で、古い本も多く所蔵しています。本の森ちゅうおう移転時に、特別予算により多くの新刊を購入し蔵書を増やしましたが、古い本については汚れを拭くなど、きれいに保管できるよう努めています。加えて、年に一度の特別整理期間では大掃除を行っています。なお、本がきれいなのは皆さまが丁寧に扱っていただいているおかげだと思っています。感謝申し上げます。

- 本の森ちゅうおう1階にあるカフェで、子ども連れがトランプに興じ、子どもが奇声を上げていた。静かに読書をするための場所なので、トランプなどのゲームは控えてほしい。
⇒ ご迷惑をおかけして申し訳ありません。カフェは読書をするだけのスペースではございませんので、親子や友人同士での会話も可能です。しかし、他の利用者にご迷惑がかかるような行為につきましては、こちらからお声がけしますのでカフェ、もしくは総合案内のスタッフにお申し付けください。

- カフェの音楽の音が少し大きすぎる。
⇒ ご迷惑をおかけし申し訳ありません。カフェの担当者に伝えます。

- 読書通帳の導入を検討してほしい。
- 子どもの読書意欲向上のため、読書履歴が印字できるATM型の読書通帳を導入してほしい。
⇒ 中央区では、乳幼児から中学生を対象に「子ども読書手帳」を配布しています。カウンターでお申しただけであれば大人の方にもお渡ししていますし、図書館ホームページからダウンロードも可能です。また、これまでの要望を踏まえて図書館ホームページ

にて読書記録サービスを開始しました。併せてご活用ください。

- 読書手帳について、ホームページからダウンロードできることは知らなかった。また、せっかくこのような取り組みがあるので、東京都のアプリなどと連携し、一定数の本を読むとポイントが貯まる仕組みがあれば、読書推進の活性化につながるのではないか。
⇒ アプリと連携という発想はありませんでした。ご提案いただきありがとうございます。

- 予約受取はカウンターの方が便利だ。
⇒ ご予約の際にカウンターでの受取をご希望いただければ、対応いたしますのでお申し付けください。

- 子ども連れには静かすぎる。
⇒ 月島図書館は一般エリアと児童エリアが離れたレイアウトになっています。そのため、大きな声での会話はご遠慮いただいておりますが、児童エリアでは親子での読み聞かせや、友人同士での勉強が可能です。お気軽にご利用ください。

- 晴海図書館にしかなかった書籍を月島図書館に取り寄せようと思ったが、届くまで日数が少し必要とのことで、予約をキャンセルして晴海図書館に行ったことがあった。
⇒ 各館の資料は毎日交換便で輸送しています。通常であればお待たせするようご案内は行っておりませんが、蔵書点検や館内整理日、施設休館日と時期が重なったことで、所要日数を明確にお答えできなかった可能性があります。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

- 図書館はレファレンスや地元の資料があり、分からないことがあるときに安心して問合せできる場所だと思う。AI や WEB では出てこないことがわかることが、図書館の存在意義だと思う。
⇒ ご利用ありがとうございます。中央館である京橋図書館の地域資料室には約 6 万 9,000 冊の地域資料があり、そのうち戦前資料が約 2 万 6,000 冊、内務省の検閲本が約 2,600 冊あり、京橋図書館は 23 区の中でもトップクラスの地域資料を所蔵していると考えています。貴重資料は貸出できない場合が多いものの、京橋図書館での閲覧は可能です。また、月島・佃地区の資料については、月島図書館でも多数所蔵しており、地域担当を配置して展示やレファレンスに対応しています。

- 仕事の関係で図書館を利用しているが、21 時まで開館していることは便利だと思う。3 人の子どもがおり、週末は児童館とともに図書館を利用している。先程説明いた

いた様々なイベントを知らなかった。今、ホームページを見たら多くの情報があり、自分自身でも情報を入手して、図書館をもっと利用しようと思った。また、月島にない本を他館から取り寄せできる仕組みが便利だと感じた。今後も図書館を利用していきたい。

⇒ ご家族でご利用いただいているとのこと、大変うれしく思います。今後ともよろしくお願いたします。

2. 本の貸出・返却・予約等について

● 貸出期間を延長してもらうことが度々ある。貸出時に4週間の期間を申請できるシステムがあると助かる。

⇒ 他の方の予約が入っていないことを条件に、返却日の5日前から貸出期間を延長することができます。貸出時に予約が入ってなくても返却までに予約が入ることがございますので、貸出時に4週間の期間を申請できるシステムは、予約待ちの方の機会損失につながる可能性があり、現時点では考えておりません。

● 予約待ちの資料について、貸出期間を2週間から1週間にするなど短縮することはできないか。

⇒ 2週間の貸出期間を延ばしてほしいという反対のご要望もあり、対応は難しいと考えています。

● 令和6年度の利用者懇談会議事録で、返却ボックスを作してほしいという声への回答として、「今の仕組みの中では難しいが区に報告した」と書かれていた。指定管理者としてはやりたいが、今の制度の中ではできないということはあるか。たとえば横浜市は人口の割に図書館の数が少ないということから、本の貸出・返却ができるサービスポイントを10年間で40箇所増やすという計画を立てている。指定管理者もあきらめずに前向きに工夫してもらいたい。

⇒ 令和6年度の利用者懇談会で、「晴海図書館は勝どき駅から遠いため、返却ポストを設置してほしい」という具体的なご要望をいただき、中央区に報告しました。しかしながら、返却ポストを設置する場所の確保と返却ポストの購入費用、返却された資料を回収する運送便の費用という、解決しなければならない課題があることから見送りとなりました。指定管理者は、区から承認された指定管理料に基づいて運営していることをご理解ください。

サービスポイントにつきましても、中央区はよく理解されています。ただし、中央区は平地で交通の便もよく、図書館が4館あるため、サービスポイントの必要性は横浜市とはだいぶ異なると考えています。

なお、区のシニアセンターでは、中央区在住の65歳以上および身体の不自由な方に予約資料の受取・返却ができるようにしていますし、中央区役所別館前には誰でも返

却できる返却ポストを設置しています。

- 赤ちゃん連れの気軽な返却のため、ららテラスに返却ポストを設置してほしい。
⇒ 返却ポストは、図書館4館と中央区役所別館、シニアセンター内に設置しています。図書館外への設置は指定管理者では対応できないため、いただいたご要望は中央区に報告いたします。

- 区役所別館前の返却ポストに絵本を入れると「ポコッ」と落ちる音がする。本が傷まないか。
⇒ 図書館の返却口はスロープを設けているため落下音はしません。区役所別館前にある返却ポストはスロープを設置できないため、かごに落下する構造になっていますが、かごにはクッション材を入れ、本を傷めないようにしています。ご心配いただきありがとうございます。ただし、CDやDVD等の視聴覚資料はディスクが割れる恐れがあるため、返却ポストへの投函はお控えください。

- 佃児童館での返却が大変助かる。受取もできればなお良い。
⇒ 佃児童館はシニアセンターとの複合施設で、中央区在住の65歳以上および身体が不自由な方には、シニアセンターのカウンターで受取・返却サービスを提供しています。返却は返却ポストを設置することで広く対応していますが、受取はシニアセンタースタッフによる手渡しのため、現時点での対象拡大は困難です。いただいたご要望は区に報告いたします。

- 借りていた本を忙しくて読めておらず、借りたことも忘れてしまい返却期限を過ぎてしまった。また、借りたことを忘れて同じ本を購入してしまい、その後借りていたことを思い出して、誤って購入した私物本を返却ポストに返してしまった。返したと思いい込んでいたら1ヶ月後に督促が来てしまった。督促は1ヶ月経ってから来るのか。また、後日問い合わせたら、返却ポストに入れてしまった私物本を探して出して返却してくれた。大変だと思うが、こういった地道な作業をやってくれて感謝している。
⇒ 返却が遅れている資料は、返却期限日から3週間～4週間で督促のはがきを送付しています。また、予約が入っている資料は返却日から4日後にメールや電話でご連絡しています。
私物の本を誤って返却ポストに投函してしまった場合は、落とし物として保管しています。本の森ちゅうおうの場合は総合案内に、他3館の場合はカウンターにお問い合わせください。

- 所蔵のないものを予約してもいいのか。
- かつて利用していた大阪市立中央図書館のように、区を超えて取り寄せできると嬉し

い。蔵書が多くなると考えられるので、もっと利用したくなる。

- ⇒ 中央区立図書館に所蔵のない資料を予約いただいた場合は、他区からの借用などにより提供できる場合があります。リクエスト用紙にご記入のうえ、カウンターまでお持ちください。

3. 資料の購入等について

- 大きな文字の本がもう少しあるとよい。

- ⇒ 大活字本については、毎年少数ではありますが購入しています。そもそも大活字本は出版数が限られており、予算の兼ね合いもありますが、これからも読書バリアフリー法の精神に則って大活字本を購入してまいりますので、ご了承いただければ幸いです。また、令和5年度に本の森ちゅうおう3階メインカウンター横に新しい拡大読書器を設置しました。小さな文字の本も拡大して読むことができますので、どうぞご利用ください。

- 本の選択はどのように行っているか。

- ⇒ 新刊図書のカatalogや現物を読んで選書しています。中央区立図書館選書方針や各図書館の特色、利用者の要望を加味して選んでいます。区内の図書館それぞれで選書したものを持ち寄って、週1回選書担当者と区職員が参加する合同選定会議を開催しています。会議の中で、どの本をどの図書館に所蔵するのがふさわしいかを協議して、購入資料を決定しています。

- 歴史漫画を置いてほしい。特に里中満智子さんの日本の古代史、ギリシャ神話、聖書、エジプト史など大人が読むのに大変分かりやすく勉強になる。

- ⇒ 漫画は現在購入していませんが、10代～20代前半を主な対象とする晴海図書館の開館により、これまでとは異なる観点で蔵書を検討する必要があると考えています。物語の中に古代史やギリシャ神話などの要素が分かりやすく盛り込まれ、学びにもつながる漫画については、購入を検討してもよいのではないかと考えています。今後はこのような観点も踏まえて資料収集を進めてまいります。

- 家にある読まない本を図書館の蔵書にしてほしい。

- 読み終えた洋書など資料の寄贈を行いたいが、どのようにしたらよいか。

- ⇒ 図書館のカウンターに直接お持ちください。図書館での所蔵については、現在の所蔵状況や中央区の選書基準に基づいて検討いたします。

- 月島図書館に文庫本の種類を増やしてほしい（持ち歩きしやすいため）。

- ⇒ 蔵書数に限りがあるため、文庫については文庫オリジナルや、月島図書館で需要の多いジャンルを中心に所蔵しています。なお、資料保管の観点から同一内容の本が単行

本で発行されている場合は、単行本を優先して購入しています。

- レファレンス資料や最近流行の小説本ではなく、本屋にも Kindle にもない過去の良書や地元に関する書籍を置いてほしい。
- ⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘の内容については、図書館の存在意義そのものと認識しています。今後もその点を意識しながら資料を収集してまいります。

- 晴海図書館の赤ちゃん絵本について、ボードブックタイプの本を増やしてほしい。
- 小学校低学年の子どもが「ものがたり」コーナーの本を読むことが増えてきたので、種類を増やしてほしい。
- ⇒ 晴海図書館はまだ開館から日が浅いため所蔵数は少ないですが、随時購入を進め、資料の充実に努めてまいります。

- 洋書をよく利用している。購入方法が限られるため、世界的なベストセラーの作品などが所蔵されているとうれしい。
- 英語・仏語の本をもっと幅広くおいてほしい。
- Can you put more English books. I want more books! I want more Captain Underpants, Dogman, Magic tree house.
(英語の本をもっと置いてほしい。キャプテン・アンダーパンツ、ドッグマン、マジック・ツリーハウスをもっとほしい。)
- ⇒ 日々の資料選定に加え、年に一度洋書を現物選定しています。晴海図書館では令和7年度は児童向け読み物のシリーズもいくつか購入しました。今後もいただいたご意見を参考に、洋書の充実に努めてまいります。

- 雑誌コーナーに生活情報誌 (LDK、サンキュ! など) を増やしてほしい。
- ⇒ 12月に実施した雑誌アンケートにおいて、利用者の皆さまからのご要望を受け付けました。あわせて、日々寄せられるご意見・ご要望や、各館の所蔵状況等を総合的に考慮し、購入計画を策定しています。これらの情報を踏まえ、令和8年4月以降に所蔵する雑誌については、中央区4館合同の選定会議にて検討し、新規購入する雑誌を決定します。なお、生活情報誌につきましても選定対象として検討いたします。

- 4. 図書館システムについて
- 予約図書の手続きもスムーズで利用しやすい。ウェブサイトの新しいユーザーインターフェースもわかりやすい。
- ⇒ 図書館ホームページは、情報へのアクセシビリティ向上を目的に令和7年8月に更新しました。引き続き、分かりやすく操作しやすいシステムを構築するよう努めてまいります。

- 返却期限を事前に知らせる機能はあるか。
- ⇒ ございます。図書館ホームページのマイページから、受信するメールの種類を選択できます。ぜひご活用ください。

- 区外図書取り寄せのオンライン予約、新規購入希望図書のオンライン予約を検討してほしい。
- ⇒ 中央区では、書名や出版年の確認など、カウンターでの聞き取りが必要となる場合が多いため、オンラインでのリクエストは受け付けていません。お手数ですが、カウンターまでお越しください。

- オンライン検索の際、目次もしくは内容の概要が分かると大変ありがたい。
- ⇒ オンライン検索での目次や概要の表示については、掲載できる情報量に限りがあるため、今後の検討課題といたします。電子書籍貸出サービスでは、ログイン後の試し読み機能で概要をご確認いただけますので、ご活用ください。

- ホームページで資料を検索した際に、予約かごに入れる前に予約件数の確認ができる
- と助かる。
- ⇒ 資料を選択し、資料詳細画面を開くと蔵書情報に記載があります。そちらをご確認ください。

- 館内の検索機で資料を検索した際に、今晴海図書館の棚にある本を検索する方法が知りたい。
- ⇒ 検索機では所蔵館までは絞れますが、「在庫の本のみ」という選択をすることができません。カウンターのスタッフにお尋ねください。

- 貸出や返却時にまとめて IC タグを読み取れるようにしてほしい。
- ⇒ 中央区では UHF タグを採用しており、HF タグよりは効率よく読み取れます。しかしながら、関係ない資料まで読み取ることがあるため電波の強さを調整しており設定変更は難しい状況です。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。貸出や返却はカウンターでもお手伝いができますので、お困りの際はぜひお声がけください。

- 5. 図書館イベント・展示等について
- いつも楽しく利用させていただいている。福袋のフェアが面白かった。
- ⇒ 本の福袋は図書館員が設定したテーマに沿ったおすすめ本を見えない袋に入れ、利用者に貸し出すという事業です。普段自分が選ばない本に出合えるという、新たな本との出会いを提供することを目的として、毎年年始に行っています。ぜひ今後ご利用

ください。

- 京橋図書館の階段の展示図書をよく見ており、面白そうだなと手に取ろうとしたが、「装飾に手を触れないでください」と付箋が張られてあった。それが装飾品を指しているのか図書を指しているのかわからなかった。展示してある図書は借りられるか。
⇒ わかりにくい表示で申し訳ありませんでした。階段に展示してある資料は原則借りられます。今後はよりわかりやすい表示をするよう徹底いたします。

- 京橋図書館は、戦前からの古い本がたくさん所蔵されている。拝見するような機会やスペースをもっとクローズアップさせた方がよいと思う。
⇒ 3階貴重書庫に保管している資料は、戦前の貴重な資料であるため自由に入って閲覧することはできません。ただし、一部資料を除いて2階地域資料室内の決められた席で閲覧が可能です。ご希望の際は図書館スタッフにお申し付けください。また貴重書庫前で貴重書の展示を開始しました。さらに、年に一度「書庫ツアー」を開催しますので、ぜひご参加ください。

- 日本橋図書館が様々なイベント等を開催していることや、夏休みに子どもにホールを学習室として開放していることなど知らないことが多く、知る機会になった。
⇒ ありがとうございます。より多くの方に知っていただけるよう、今後も工夫してまいります。

- 観光協会の特派員をしており、区内の行事や地域のことを調べるために図書館を利用している。今年は住吉神社の祭りもあるので、5月に実施した地域ミニ展示「なつかしの西仲通り」のような展示をしていただけると、佃に住んでいる者としてうれしい。
⇒ 月島図書館では、令和8年度は住吉例大祭にスポットを当てたいと考えています。佃月島新聞による歴史講座が2月末に開催予定で、図書館もパネル展示で協力します。

- 晴海図書館で「貸出回数の少ない本」や「閲覧注意の本」など、挑戦的なテーマで展示してほしい。
⇒ 貴重なご意見、また企画展示をご覧いただきありがとうございます。今後の企画展示の参考にさせていただきます。館内では各所で様々なテーマ・切り口でのミニ展示も実施しています。ぜひ併せてご覧ください。

- 本に出合う機会を増やすため、晴海図書館で子どもや中高生に向けて資料をおすすめしてほしい。
⇒ 各エリアでの展示のほか、4階では表紙を見せて配架を行うようにしていますので、

ぜひご覧ください。併せて、スタッフのおすすめ本を紹介する展示について、今後企画したいと考えています。ご意見を参考に、よりよい展示ができるように検討いたします。

- 晴海図書館のおはなし会（3歳以上）を午前中に実施してほしい（午後は昼寝をしているため）。
- ⇒ 定例以外のおはなし会を午前に実施するなど、時間の変更だけでなく、複数回の開催なども含めて検討いたします。

6. 広報について

- 京橋図書館では様々なイベントを行っているようだが、その情報はどこでわかるか。
- ⇒ 図書館ホームページの「イベント」タブ（トップページ下方）で、イベント情報をご覧いただけます。また、本の森ちゅうおう1階総合案内やエレベーター内で当月のイベント一覧を配布しています。その他、「区のおしらせ ちゅうおう」に一部のイベントを掲載しています。

- 月島区民センター1階のメディアを使って、「こんな本がありますよ」という案内があれば、3階に上がる前に認識できて見る機会が増えると思う。
- ⇒ 施設1階は区の施設管理の管轄となっており、常設掲示は難しいかもしれませんが、検討いたします。

7. 施設/設備について

- 京橋図書館のテーブルと椅子2脚の自由席の相席は可能か。
- ⇒ 可能です。相席しやすいように机に表示をしていますので、ご遠慮する必要はありません。どうぞご利用ください。
- 京橋図書館の学習スペース（特に学生向け）の一層の拡充は図れないか。たとえば、1階の食事スペースを広げ、使いやすい机と椅子にする等。
- 京橋図書館のカウンター席がなかなか空かない。
- ⇒ 閲覧席の増設要望はよく理解しています。令和7年度は児童の専用閲覧席を6席新設し、5階ラウンジの13席を時間制限のない自由席から時間制限のある予約席に変更し、多くの方々が効率的にご利用いただけるようにしました。スペースと予算の問題がございますので、現時点で閲覧席の増設は難しいと考えていますが、運用面やソフト面でできることを引き続き検討いたします。
- 毎年新しい本が入って、その分スペースが足りなくなった時はどうやってスペースを作っているのか。

- ⇒ 皆さんが利用されている開架書架から書庫に移す作業（除架）や、資料の除籍作業を行います。除籍は所蔵を減らすこととなりますので、区の承認を得るなど慎重に行っています。除架と除籍は、出版年や貸出数、類書があるかどうか、区内図書館の所蔵数、本自体の資料価値等を加味して決めています。また、除籍といっても廃棄するわけではなく、リサイクル資料として皆さまに提供しています。各館にリサイクル棚を設けていますので、どうぞご利用ください。
- 学生向けの学習場所が少ない。図書館以外で場所を確保することができる会社員等で占拠されていて、お金を持っておらず生活範囲が限られている青少年の学習場所を確保してほしい。
- ⇒ 青少年の勉強を含む居場所づくりの重要性は認識しています。しかしながら、大人と子どもを区別せず、どなたにも利用いただける地域の生涯学習拠点を本の森ちゅうおうのコンセプトとしていますので、利用制限を設けることは考えておりません。また、勉強用や読書用等、利用目的によって区分けすることは、曜日や時間帯によって利用層が変わりますので、閲覧席利用の非効率化につながる可能性があると考えています。なお、夏休み期間中の一部の曜日で、5階会議室を高校生までの学生に学習室として開放しています。
- 学生への学習室の開放について、夏休み期間だけでなく受験時期に開放する考えはあるか。
- ⇒ 夏休み期間の学習室開放は中央区立図書館全館で実施している特別な取り組みであり、また本の森ちゅうおうでは、通常は職員が業務で使用している会議室を夏休み期間に限って開放しています。本の森ちゅうおうには会議室は1室しかありませんので、受験時期に会議室を開放するのは難しいと考えています。ご理解ください。
- 本の森ちゅうおうの施設は整備がされていて、とてもうれしい。
- ⇒ 皆さまに心地よく利用していただけるよう、引き続き環境整備に努めてまいります。
- 日本橋図書館は施設の大きさと蔵書数が限られると思うが、閉架式で点数を増やせないか。ネットで予約などできるので、区としての蔵書点数を増やしてほしい。同一書籍などを複数よりも、タイトル数を増やしてほしい。
- ⇒ 中央区では、同一タイトルの購入について予約数などの基準を設け、区内全体でタイトル数を増やす方針を取っています。しかし、日本橋図書館は図書約14万1,500冊（うち書庫3万5,300冊）、CD約1万1,600点を所蔵しており、閉架書庫も含めてすでに収容可能数を超過しています。定期的に蔵書の入替を行い新しい資料を並べていますが、大幅な蔵書数の増加は難しい状況であることをご理解ください。

- 予約席について、1日の最大利用時間をもっと長くしてほしい。
- ⇒ 予約席は4館ともに利用時間に制限を設けています。これは、土日など満席になる日もあり、多くの方にご利用いただくためです。ご理解ください。

- 晴海図書館のブース席（個人）を利用する際に、前の利用者の消しゴムのカスが残っていることがある。座席ごとに小さなゴミ箱があるといい。
- ⇒ 机の清掃は、定期巡回の際に実施しています。併せて各席にゴミ箱を設置するようにいたします。

- 多様な方が利用する公共空間だが、晴海図書館で匂いなどの環境面で利用しにくいことがある。安心・快適に過ごせるようにしてほしい。
- ⇒ 飲食可能な利用者交流室では空気清浄機なども導入していますが、公共施設のため、様々な方が利用されます。皆さまが安心・安全に過ごせるよう定期的に巡回し、異常があれば出来る限りの対応をいたしますので、気になる点がございましたらお声がけください。今後も快適な環境整備に努めてまいります。

8. 利用者懇談会について

- これまで利用していた図書館ではこういった会がなく、良い取組だと思うが、参加人数が少なくもったいなく感じた。中央区の図書館全体に対する意見も多いと感じたので、4館一緒に開催してはどうか。
- ⇒ 本日までご参加いただいた中にもいらっしゃいましたが、4館合同になると1日しか機会がなく、その日に都合がつかない場合は参加ができなくなってしまいます。そのため、現状では全館別日程で開催しております。

9. その他のご意見

- 調査で、大学生が1ヶ月に使う本代が1,000円を切り、前年に比べ3分の1減ったとあった。また、こども家庭庁の調査で、高校生の平日のネット利用時間が6時間44分という話が出ている。本が読まれないのは出版業界だけでなく、国的な損失でもある。京橋図書館は若い世代の利用者が増えているということだが、若者の読書離れについてどう考えているか。
- ⇒ 子どもは低学年まではよく本を読みますが、高学年以降は読書離れが進む傾向があります。図書館としては、来館目的が勉強であっても本と出合える環境づくりを重視し、展示や子ども向けイベントを通して読書の機会を広げています。2月には「ビブリオバトル本森カップ（区立中学校対抗戦）」を開催し、中学生の質の高い書評が披露され大いに盛り上がりました。子どもの読書離れが指摘されていますが、本が好きな子どもは一定数存在し、読書する子どもとしない子どもの二極に分化していると考えています。本の森ちゅうおうのTeensコーナーでは「My Favorite Books」棚を設置

し、子どもたちが読んで面白かった本を他の人にも読んで欲しいと感想を投稿する仕組みを設けました。こうした取り組みを通して「本を読む子の輪」を広げることが図書館の使命と考えています。

- 職員の司書率はどれくらいか。
⇒ 中央区から6割以上と要求されており、4館ともに司書率は6割以上です。

- 書誌を作成するにあたり、どんな内容を登録し、作成にはどのくらいかかるのか。以前教科書のことと同様の質問をしたが、教科書の書誌の内容はなんなのか。
⇒ 書誌については、元の書誌データが存在する場合は時間を要しません。しかし、教科書や地域資料など流通が少ないもの、寄贈資料、洋書などは既存の書誌がないため、購入後に書誌を作成する必要がある、どうしても時間がかかっています。教科書については、書名、出版社、出版年などの情報は入力しており、以前ご指摘を受けた以降は、出来るだけ早急に作成しています。